

今回の登場人物

かとう みつぐ
加藤 貢さん
入社21年/工場長

やない たかひろ
柳井 孝博さん
入社18年/インテリア事業部

やまうち かずみ
山内 和美さん
入社9年/工務

— **どんな仕事をしてる?** —

加藤さん(以下④) 工場長として会社の業務、資材の管理を行っています。

柳井さん(以下⑤) 学校や病院、老人ホームなどの家具製作です。山内さん(以下⑥) 国の調査船や防衛船、フェリー、学校、病院、お店などの家具製作です。

— **会社・業務の好きなところ** —

④ 社員の家族のことまで気に掛けてくれるところです。子どもの入学、卒業、家族の入院など何かあれば必ず声を掛けてくれます。とてもうれしいですね。

⑤ お客様の喜ぶ声が原動力です。私たちの家具は世界に一つのオーダーメイド。打合せで思いをくみ取りながら、ご希望の形に仕上げます。時間をかけた分、感動も大きいです。

⑥ 国内外から他社にはない最先端の機械を導入しているので、高品質の製品を作る技術を早く習得



顧客の要望に合わせて丁寧に加工



できます。成長を実感できるのがうれしいです。

— **今後、取組みたい仕事** —

④ 私は見習いの時に先輩方に褒められてモノ作りの楽しさを知りました。同じように後輩にも楽しさを伝え、モノ作りのエキスパート集団をつくりたいです。あとはもっと難しいことに挑戦したいですね。夜も眠れなくなるくらい考えて、スキルアップを目指したいです。仕事が大好きなので(笑)。

⑤ インテリア部門と船舶部門の連携を密にする予定です。インテリアのデザイン、船舶の技術などお互いの良い部分を取入れていけばもっと品質が上がると思いますが、高島装業に入りたかった時に、会社がきちんと存続しているように売上げアップを目指したいです。

⑥ オーダーされた図面から家具を作る際、オーダー以上の品質にできるよう、日々頑張っています!



有限会社 高島装業
佐伯市大字長良4920番地の1
TEL 28-3188
FAX 28-3088(代表)
<https://takahatasogyo.co.jp>

代表者:高島 晃
設立年月:1989年5月30日
資本金:500万円
売上高:10億円
従業員数:43人

こちらから動画をご覧いただけます。

小粋なTopics



スタッフいちおし / 佐伯スポット

豊後二見ヶ浦

日の出スポットといえばココ!巨大しめ縄で結ばれた夫婦岩の間から昇る朝日は神秘的な美しさ。12/24~1/4はライトアップも楽しめます。



今回は 平成元年の創業以来、モノ作りに情熱を注ぎ続ける

有限会社 高島装業

高島装業は、全国的にも珍しい船舶家具をメインに製造する会社です。実は、フェリーなどの客船に置かれた家具の多くが私たちの作品なのです。高い技術を要する上、寸分の狂いが事故に直結する船舶家具に妥協という言葉はありません。時に船舶メーカーに意見しながら、高品質の家具を仕上げています。その姿勢は陸上用の家具を製作する場合も同じです。船舶業界ではNo.1と言われるようになりましたが、これに満足せず、更なる技術の向上を目指しています。

佐伯発、粋で元気な企業と働く人々をご紹介します。

イキな佐伯のひとと企業
Vol.21
GoGoSaiki!

— **業界No.1船舶の家具を製造** —



船舶の家具を作る

プロ集団

— **企業は社員あつじん** —
うちの社員は日本一だと胸を張って言えます。技術も、人柄もどこにも負けません。愛社精神が強く、常にベストを尽くし、素晴らしい成果を生み出してくれました。経営者と社員がお互いを想うことによって生まれた絆。それが高島装業にとって一番の財産です。

— **木材の可能性を追求** —
モットーは「人がしないことをしよう」「人を喜ばせよう」。現在は、船舶家具の端材であるハードメープルと黒檀(くろくわん)を組合せた夢叶(ゆめく)箸や、大分県産杉を使ったカスタマイズ自由のタンク、防災雨戸など、新製品の開発に奔走しています。